

矢沢地区文化祭

11月9日(土)・10日(日) 矢沢振興センター

○ 展示品を募集します！



たくさんの方のお
申し込みをお待ち
しております・・・
^o(^)

♪ # ♪
事務局：矢沢地域
振興会(電話&FAX
23-2171)

- ◎ 出展申込書：10月25日(金)までに矢沢振興センターへご提出ください。
- ◎ 作品の搬入：11月8日(金)9時～16時
- ◎ 作品の搬出：11月10日(日)15時以降

☺ 第3回自然探訪教室のご案内

期 日：10月29日(火曜日・小雨決行)
 出発時間：8時45分 到着予定：16時10分
 場 所：秋田県湯沢市「川原毛地獄・小安峡大噴湯」の自然と紅葉の鑑賞
 講 師：花巻市生涯学習講師・福盛田弘氏
 持ち物等：昼食、飲み物、靴、雨具、着替え、おやつ、防寒具等トレッキングにふさわしい服装
 注意事項：硫化水素ガスが溜まっている場合があります。特に風がないときにはご注意ください。ロープ外には、絶対に立ち入らないように願います。
 募 集 日：10月4日(金)8時30分～17時
 電話でお申込願います。
 矢沢振興センター ☎ 23-2171
 なお、お申し込みは参加希望者本人のみに限らせていただきます。
 募集人員：20名先着で締切いたします。

【自然探訪教室の行程】(雨天の場合コース変更有)

8:45 矢沢振興センター出発⇒9:20 北上西 IC⇒10:20 須川 IC⇒
 県道51号線(途中三途川溪谷を車窓から見る)～県道310号線～
 11:00 川原毛地獄第一駐車場到着(トイレ休憩)準備体操 11:10
 川原毛地獄散策開始⇒11:50 川原毛地獄第一駐車場出発⇒12:20
 小安峡駐車場到着(昼食)⇒13:00 小安峡散策開始⇒14:00 小安
 峡駐車場出発⇒14:40 湯沢 IC⇒15:30 北上西 IC⇒16:10 矢沢振興センター到着



川原毛地獄



小安峡大噴湯



花巻まつり 神楽権現舞演舞 矢沢地区11神楽団体出演 華麗に舞う！

花巻まつり初日の9月13日(金)、花巻まつり実行委員会会長(上田市長)挨拶の後、先陣を切って神楽権現舞演舞が行われ、矢沢地区から11の神楽団体が出演し、獅子頭を奉じ社会安穏、五穀豊穰、家内安全を祈念しました。

心配された空模様も20団体の見事な神楽権現舞の演舞の熱さに雨雲も雲散霧消し、まつり日和となりました、



♡ **元気な赤ちゃん健やかな成長を！**

子どもは日本の宝、岩手の宝、そして矢沢の宝！
 赤ちゃん誕生：ご連絡をお待ちしています。
 こども広場でも待っていますよ！
 こども広場：10月9日・23日（水）10時～



矢沢振興センター
 ☎：23-2171



お母さんに抱っこでご機嫌！



まさに新生児の赤ちゃん！



施設ご利用ありがとうございます。
 写真の花は山月会提供
 いつもありがとうございます。

◎ **秋の全国交通安全運動(9月21日～30日)**

交通安全協会矢沢分会（大森松司分会長）では、秋の全国交通安全運動期間中、交通安全を願い様々な運動を実施しています。その中で9月21日早朝各地区の役員の皆さんが交通安全啓発用のぼり旗立てを行いました。

願う交通事故撲滅！



✿ **移動図書館（ぎんが号）運行日程** ✿

10/10 (木)	団地会館	13：40～14：00
10/10 (木)	福祉センター	14：15～14：45
10/16 (水)	高木観音	09：20～09：50
10/16 (水)	振興センター	10：05～10：35
10/16 (水)	やさわこども園	10：50～11：20

【事務局員のつぶやき】（今年の夏も暑かった！盛岡の観測結果から昨年との比較をしてみました！）

気象庁の発表によると、今年の夏（6～8月）の日本の平均気温は、平年差は昨年と同じ+1.76度と歴代1位タイ記録の高温となりました。その要因として以下の5点を挙げています。1・日本付近で亜熱帯ジェット気流が持続的に北に蛇行し、西日本を中心に対流圏の上層まで背の高い高気圧に覆われた。2・インド洋北部の積雲対流が活発、その北側の日本の南で下降流となり太平洋高気圧が持続的に強く、西日本に張り出した。3・高気圧圏内で日射が強まり、下降気流の影響で気温が上昇。4・日本近海の海面水温が顕著に高かった。5・地球温暖化により全球的に気温が高く、加えて春まで続いたエルニーニョ現象等の影響で中緯度帯の気温が顕著に高い。この傾向は昨年と同じである。

そこで岩手県を代表して盛岡のワンポイントに絞って昨年と今年の夏を比較してみました。下表に見られるように、平均気温は今年の方がやや低く、降水量は今年の方が多い。また日照時間はほぼ同じで太陽に恵まれていた。真夏日の回数の違いは小さいが、熱帯夜と猛暑日の日数は昨年の方が圧倒的に多く、昨年の方が暑さをより厳しく感じ、植物等への影響も大きかったのではと思われます？

仙台管区气象台の長期予報によると今後も気温は高めに経過すると予報されており、寒暖の差はあっても平均するとベースは高めで経過すると考えられます。

盛岡の夏（6～8月）の半旬平均気温
 平年差経過図（2023年と2024年の比較）

盛岡の夏（6～8月）の気象
 2023年と2024年の比較

年 西暦	平均気温 平年差	降水量 平年比	日照時間 平年比
2023	+2.9度	122%	127%
2024	+2.4度	171%	121%
年 西暦	熱帯夜 回数	真夏日 回数	猛暑日 回数
2023	11回	46回	5回
2024	1回	43回	1回

